

神戸市で市民1人が
1日に出すごみの量は
年々増え続けてるねんで。



こたえ ×

「くらしとごみ」2ページを見ながら
いっしょに考えてみましょう。



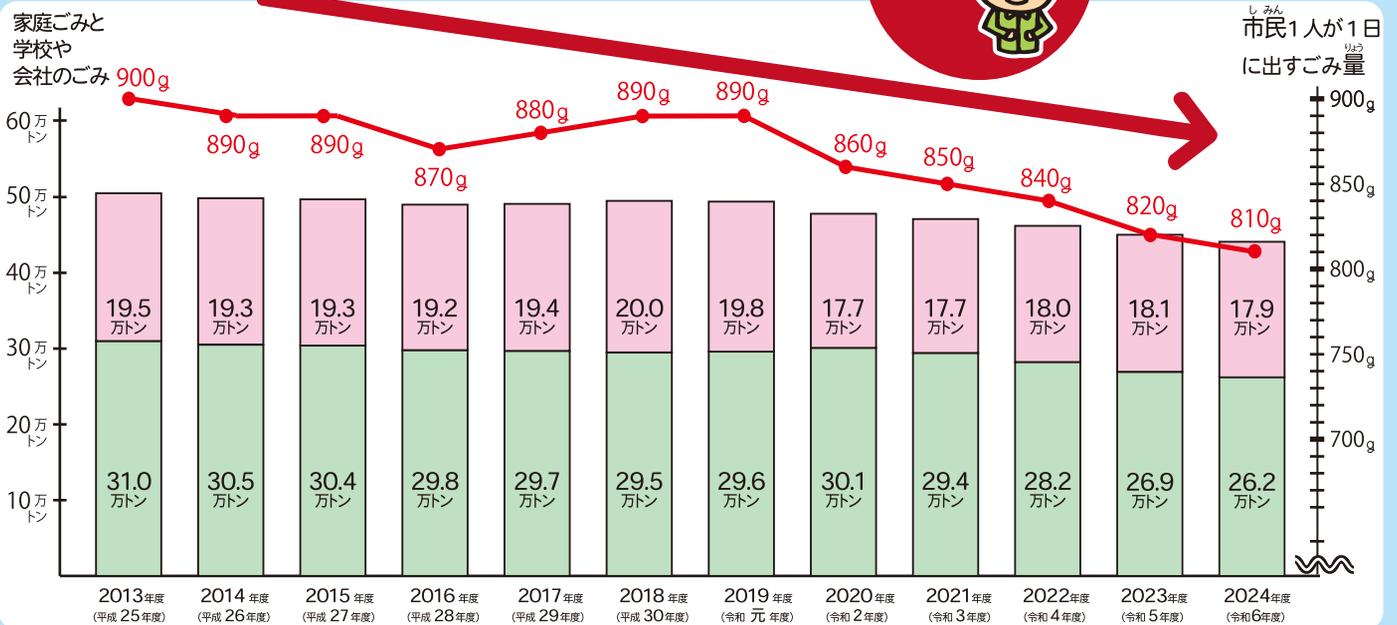
市民1人が1日に
出すごみの量

神戸市全体で1日に出るごみの量は、約1,210t (トン)で、パッカー車605台分です。神戸市民1人が1日に出すごみの量は約**810g**です。
※1t (トン) = 1,000kg



神戸市のごみの量の推移

- 学校や会社からごみとして出されたごみ
- 家庭からごみとして出されたごみ



出典: 神戸市環境局

毎日の生活から出るごみは、缶・びん・ペットボトルの分別収集や指定ごみ袋制度、大型ごみの有料化などの取り組みを行うことで、ごみの減量・資源化についてみんなが関心をもつようになり、ごみの量が少しずつ減ってきています。これから、さらにごみを減らすには、どんなことができるでしょう。

神戸市全体のごみ量も、市民一人が1日に出すごみ量も、少しずつ減ってきていますね。

かいつするよ!



缶・びん・ペットボトルの分別などの取り組みで、市民の皆さんの意識が高まり、少しずつごみの量が減ってきているのがわかりますね。さらにごみを減らすには、毎日の生活でどんな工夫ができるかな。みんなも考えてみよう。
ヒントは「くらしとごみ」の12～17ページから、たくさん見つけられるよ。